

県政 レポート

農林水産委員会副委員長を拝命しました

皆様に応援をいただきながら県議会議員として2年目を迎えました。1年目の県議会は、CSF（豚熱）対策、あいちトリエンナーレ「表現の不自由展」騒動、そして新型コロナウイルス感染症対策と激動の1年でありましたが、いずれの問題も終結しておりません。豚熱対策はワクチン接種が始まったものの野生イノシシに対する経口ワクチン散布は根気よく継続していかなくてはなりませんし、「表現の不自由展」騒動は知事のリコール運動に発展しています。新型コロナウイルス感染症については、感染拡大防止対策は体制が整ってきておりますが、経済活動の停止、収入の大幅減による景気後退の局面はこれからさらに全産業に拡大するものと思われまます。

今年5月までは、経済労働委員会に所属し、まさに新型コロナ拡大防止のための休業協力金をはじめ、事業継続資金融資など、商工業者の緊急対策に関わってまいりました。今年度は2年目ながら、農林水産委員会副委員長を拝命しました。コロナ禍による需要減少によって傷ついた生産者に寄り添った施策の展開に努めてまいります。あわせて愛知県森林協合理事を拝命しておりますので、ライフワークとして林業、農山村の発展に努めてまいります。結びに、皆様とご家族様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

